



樹 幼 だ よ り

<https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

一明照学園(認)樹徳幼稚園

令和5年11月14日(第22号)



たくさん取れたよ～さつまいも掘り～ 11/8(木)

真っ青な空の下、子どもたちが楽しみにしていたさつまいも掘りを実施しました。前日が雨だったために、1日延びてのさつまいも掘りとなりましたが、朝からやる気満々の子どもたち。ひよこ・すみれ組→もも組→さくら組→たけ組の順で畑に入り、ツルの伸びている土の中を掘り起こします。始めは少しずつ遠慮がちに掘っていた子どもたちも、さつまいもの姿が見えてくると、掘る手に力が入ります。「こんなに大きいおいもが取れた」「3個もおいもが付いているよ」など、一人一人が楽しみながらさつまいもを掘り出し、たくさんの収穫でした。



普段、なかなか土いじりをしない子どもたちにとっては、土の中に手を入れ、作物を収穫するのは貴重な経験です。みんなで収穫したさつまいもは、24日(金)に行われる「焼きいも会」でおいしくいただく予定です。



楽しかった、盛り上がったデイキャンプ 11/11(土)

この度、父の会主催で「デイキャンプ」が、梅田町にある青少年野外活動センターで行われました。午前中は、食事作りとシャボン玉遊び、〇×クイズを、午後には竹とんぼ作り、昼花火を行いました。これらの内容は篠原さんを代表とした父の会のメンバー(田代さん、阿部さん、岡田さん、星野さん)と保護者会長の阿部さんが6月より打ち合わせを重ね、企画したものです。



食事作りでは、お父さんやお母さんに助けってもらいながらも子どもたちができることを行い、カレーとフルーツヨーグルトを作りました。すみれ・もも組の子どもたちがお米を研いだり、タマネギの皮をむいたりし、さくら組の子どもたちが、じゃがいもとにんじんの皮をピーラーでむきました。たけ組の子どもたちは、タマネギとにんじん、じゃがいもを包丁で切っ

て鍋に入れました。このように、発達段階に応じて、各学級の子どもたちがカレー作りの工程に関わりました。フルーツヨーグルトについても、手が空いている子どもたちがヨーグルトに各果物を和える作業を行うなど、みんなでお昼の食事の準備をしたのです。なので、食べたときの味は一段とおいしく感じたようです。大盛りにしてもらったり、おかわりをしたりする子どもたちが続出でした。



その他、広場で行われたシャボン玉おじさんを招いてのシャボン玉遊びや〇×クイズ、昼花火も大いに盛り上がりました。野外活動センターの指導者の方にお世話になった竹とんぼづくりは、親子で仕上げ、広場で飛ばして楽しみました。今回、子どもたちが主役となり、たくさんを経験して、とても楽しい一日を過ごすことができました。また、普段なかなか交流できない保護者同士のつながりも深まってとてもよかったです。

news!

11月6日(月)～17日(金)までの2週間、育英短期大学の1年生2名が、保育教諭を目指し教育実習を行っています。

主に、年少・年中組の本園保育教諭に付き、子どもたちへの関わり方や教育技術の習得のために、毎日指導を受けています。

